

2008 年度

<p>科目名</p> <p style="text-align: center;">医学一般</p>	<p>対象学科・学年</p> <p style="text-align: center;">教育教保 2 回生</p>	<p>担当者</p> <p style="text-align: center;">雪村 時人 田中 静吾</p>
<p>授業テーマ</p> <p style="text-align: center;">人体の構造と機能および疾病の概要</p>		
<p>授業の概要と目標</p> <p>器官別に人体の構造と機能について解説し、生活習慣病、精神疾患、高齢者に特徴的な病気など社会的に問題となる疾患の病態、診断、治療などを概観する。社会福祉を学ぶにあたって必要な医学知識を習得するとともに我が国の保健医療制度をについて学習することが目標となる。</p>		
<p>評価方法</p> <p>学年末テストの成績により評価します。 また随時レポートを課し、その内容および出席状況も考慮します。</p>		
<p>テキスト</p> <p style="text-align: center;">社会福祉士養成講座 1 3 医学一般 (第 4 版)</p>	<p>著者</p> <p style="text-align: center;">福祉士養成講座編集 委員会</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">中央法規</p>
<p>参考書</p> <p style="text-align: center;">国民衛生の動向 2008 年 「厚生指標」 臨時増刊 (8 月末ごろ発刊の予定)</p>	<p>著者</p>	<p>出版社</p> <p style="text-align: center;">(財) 厚生統計協会</p>
<p>授業スケジュール・内容</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 医学一般で学ぶべきことなど 2. 医学とは、医療とは、他 3. 人体の構造と機能 (1) 血液・呼吸器 4. 人体の構造と機能 (2) 消化器・栄養 5. 人体の構造と機能 (3) 泌尿器・循環器 6. 人体の構造と機能 (4) 骨・骨格筋 7. 人体の構造と機能 (5) 内分泌 8. 人体の構造と機能 (6) 神経・感覚器 9. 人体の構造と機能 (7) 生殖器 10. 臨床医学の概要 11. 代表的な疾病の概要 (1) 先天性疾患 12. 代表的な疾病の概要 (2) 感染症 13. 代表的な疾病の概要 (3) 神経疾患 (1) 14. 代表的な疾病の概要 (4) 神経疾患 (2) 15. 代表的な疾病の概要 (5) 精神障害 (1) 16. 代表的な疾病の概要 (6) 精神障害 (2) 17. 代表的な疾病の概要 (7) 老化と高齢者の疾病 18. 代表的な疾病の概要 (8) 生活習慣病 (1) 19. 代表的な疾病の概要 (9) 生活習慣病 (2) 20. 代表的な疾病の概要 (10) 生活習慣病 (3) 21. 代表的な疾病の概要 (11) 難病、その他 22. リハビリテーション (1) 23. リハビリテーション (2) 24. 公衆衛生の現況 (1) 衛生学と公衆衛生学、健康危機管理対策など 25. 公衆衛生の現況 (2) 人口統計、傷病及び受療の状況、医療供給システムなど 26. 保健医療対策 (1) 保健対策 27. 保健医療対策 (2) 感染症対策 28. 保健医療対策 (3) 精神保健福祉対策 29. 保健医療対策 (4) 難病と難病対策 30. 保健医療対策 (5) その他 31. 医事法制の概要 		